

# みやのわ 情報局

1月

## 能登半島地震 当院 DMAT が被災地支援へ出動しました

元日に最大震度7を観測し、甚大な被害を出した能登半島地震。その被災地支援のため、医師、看護師、調整員で構成されたDMAT(災害派遣医療チーム)が栃木県からの派遣要請を受けて出動しました。当院は、1月5日からの4日間、1月31日からの6日間(移動日を含む)の2回出動し、石川県庁や県内の総合病院などを拠点に、被災状況の把握・共有や支援物資の輸送、被災病院での資材整備まで、多岐に渡る災害支援活動を行いました。



1回目派遣時のDMAT



2回目派遣時のDMAT

2月

## 「うつのみやSDGs アワード 2023」にて サステナブル賞を受賞



宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム運営本部事務局が主催する「うつのみやSDGsアワード2023」にて、当院がサステナブル賞を受賞しました。「うつのみやSDGsアワード2023」は、市内事業者のSDGs達成に向けた積極的な取り組みを表彰し、SDGsの実践促進を図ることを目的に開催されました。当院においては、～地域に根ざした生活困窮者支援事業「なでしこプラン」誰一人取り残さない”理念と共に～と題した、ソーシャルインクルージョンに基づくまちづくりの事例を評価いただきました。今後も一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな対応を心がけ、地域共生社会実現の一翼を担っていきたくと考えています。



院長と  
医療ソーシャルワーカーの皆さん

3月

## 耳鼻咽喉科・新田清一医師が 「耳の日」に講演

3月3日、「耳の日」にちなんで、栃木県と日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会栃木県地方部会が主催の「難聴をあきらめない～補聴器による脳のトレーニングできこえを取り戻す!～」と題した講演会が当院で開催され、耳鼻咽喉科・新田清一医師が加齢性難聴に関する講演を行いました。当日は福田富一栃木県知事にも会場にお越しいただき、来場者約250名に対し、難聴とフレイル・認知症との関係、難聴が起こるメカニズム、当院で実施する「宇都宮方式聴覚リハビリテーション」、補聴器の基礎知識について分かりやすくお話ししました。



伊藤真人氏(自治医科大学耳鼻咽喉科教授)  
新田清一氏(当院耳鼻咽喉科主任診療科長)  
福田富一氏(栃木県知事)  
篠崎浩治氏(当院副院長) ※写真左から